

第1回 築港中学校 学校跡地活用検討会議 会議要旨

1 日 時 令和6年6月4日(火) 19時40分～20時30分

2 場 所 港中学校 多目的室

3 出席者

(委員)

西谷委員、坪本委員、斎藤委員、阪上委員、有田委員

黒川委員、柚友委員、高畑委員、河本委員

(港区役所)

山口区長、磯村副区長、細江エリア開発推進担当課長、村上教育担当課長、西堂協働まちづくり推進課長、岡添エリア開発推進担当課長代理、早川エリア開発推進担当課長代理、石垣教育担当課長代理

(教育委員会)

笹田教育委員会事務局学校適正配置担当課長、北川港中学校校長、西村築港中学校校長

4 議 題

(1) 築港中学校 学校跡地活用検討会議について

(2) 意見交換

5 会議資料

築港中学校 学校跡地活用検討会議について

(参考資料)

築港中学校 学校跡地活用検討会議 名簿

築港中学校 学校跡地活用検討会議 開催要綱

生野区における学校跡地活用事例

6 議事要旨

(1) 港区長 あいさつ

(2) 港区役所から資料説明

(3) 質疑

(委員)

築港中学校の跡地活用の検討については、学校一点のみの活用検討ではなく、築港地域全体、赤レンガ倉庫群、湾岸地域の整備など、全体の繋がりを考えて学校活用を検討する必要がある。築港地域全体の計画がない中では、どうしていくべきかわからない。仮にインターナショナルスクールにしても、突然つくるのではなく、周りを含めた環境を整えてからでないといけないと思う。

また、建物整備には基本設計が必要だが、今後どう進めていくのか。

(区役所)

築港エリアのまちづくりについては、面で開発していくべきという点は重々理解しているが、区役所だけの権限でできる事と、大阪港湾局や大阪市で動いていかなければできないところもあるので、このような意見があったということは関係局にも伝えていきたい。

家族世帯が多く住んでいただけるよう、居住環境をしっかりと整えていき、色々な意見を頂きながら、その案の中で実現可能性が高く、事業者もいてることも大事なので、今後も意見をいただきたいと思う。

建物については、体育館以外は既存校舎を使用するため、今後、老朽度調査を行っていく。耐震改修はされているので改修工事で整備し活用することとなる。

(委員)

- ・築港地域の再開発は、万博整備工事が終わる来年度がチャンスと思う。予算も含めて頑張ってもらいたい。築港地域はこの閉塞感のままではいけないので是非ともお願いしたい。

- ・先ほどからも話があったが、築港中学跡地をどうするかよりも、埋立地の計画を進めていただく方が地域住民として一番の利益だと思う。地域住民としても動機づけの動きをしていただきたい。

- ・学校跡地の提案として、防災拠点として活用、校舎利用の音楽スタジオ、スケートボードスタジオ、「道の駅」としての開発などの考えもある。

(区役所)

当学校跡地は地域の防災拠点、避難所としては条件として絶対必要であるが、築港のまちづくりと学校跡地がセットというご意見もあるなか、大阪港湾局や関係局とも情報共有させていただき、まちづくりの方向性なども今後、情報共有させていただきたい。